

# 福生市議会だより

## FUSSA

No.204

発行 福生市議会  
平成29年1月25日  
〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042 (551) 1511 (代表)  
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

平成28年  
第4回定例会

オスプレイに関する要請文  
2件を国に提出



▲平成29年1月9日に開催された福生市成人式にて

平成28年第4回定例会は、12月6日から22日まで会期17日間で開催され、15名の議員による一般質問が行われました。また、条例の一部改正、補正予算など市長提議案14件、陳情5件についての審議や選挙管理委員会委員及び同補充員の選出が行われました。

### 本会議の経過

▼1日目(12月6日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、会期を17日間と決定しました。

▼2日目(12月7日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼3日目(12月8日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼4日目(12月9日)は、1名の議員が一般質問を行い、15名の議員の一般質問が終了しました。

続いて、市長提議案9件が、所管の委員会に

付託されました。また、規約の変更1件については、委員会への付託は省略され、原案のとおり可決されました。



### 要請文

12月19日開催の議会運営委員会で決定した次の2件の要請文を、国へ提出しました。

オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性に関する要請について

2015年5月にC-V22オスプレイの横田基地配備計画が発表されて以降、国から福生市へ配備計画のスケジュールやC-V22オスプレイの横田基地配備に関する環境レビューの説明を受けておりますが、市民の懸念や不安を払拭できるような十分なものではありませんでした。

そこで、私も福生市議会は、平成28年11月25日に全議員で北関東防衛局にて、オスプレイの横田基地配備に伴う運用と安全性について、航空機に関する第一人者で、オスプレイの搭乗経験のある防衛装備庁のプロジェクト管理部の調整官及び航空自衛隊のパイロットである一等空佐などから直接説明を受けました。

しかしながら、オスプレイの運用と安全性については、いまだ不明な部分があることから、市民の生命と生活を守る立場である福生市議会といたしましては、次の点を要請します。

1 説明会において、確認したことについては遵守すること。

2 運用・安全性について不明な部分については、情報入手次第、速やかに詳細な情報提供をすること。

平成28年12月19日

(提出先 防衛大臣、北関東防衛局長)

沖縄県名護市沖でのMV-22オスプレイの不時着水及び普天間飛行場での同型機の着陸装置の不具合について(要請)

平成28年12月13日に沖縄県名護市東海岸から約1km沖合で、米軍機MV-22オスプレイ1機が不時着水しました。

同日、普天間飛行場において同型機が着陸装置の不具合から胴体着陸したとの情報もあります。

今般の事故等は、横田基地へのC-V22オスプレイの配備計画が発表されている中で事故等であり、周辺住民のオスプレイに対する安全性への懸念は大きくなっています。

このため福生市議会は、当該事故等の原因究明と再発防止策について、米軍に申し入れるよう要請するとともに、客観的事実に基づき福生市議会に対し、事故等に関する迅速かつ正確な情報提供を行うよう要請します。

また、事故等に係る原因究明により、安全性が確認されるまで、MV-22オスプレイの飛行を行わないことを米軍に申し入れるよう要請します。

平成28年12月19日

(提出先 外務大臣、防衛大臣、北関東防衛局長)

主な内容	
可決された案件	2面
一般質問	3~6面
行政視察報告	5面
委員会の審査	7面
議会の動き	8面
特別委員会活動	8面